



ほっとけんチャー出動!!

▶ ボランティアグループの皆さんがお菓子等の寄贈



5月1日、こどもの日を前に鞍手乳児院にボランティアグループ「ほっとけんチャー」が出動、子どもたちにお菓子やケーキなどが配られました。ほっとけんチャーの皆さんからの寄贈は、昨年6月と12月に続き3回目です。

子どもたちの思い出に残る「こどもの日」になったことでしょう。

貴重なご意見をいただきました

▶ 町内3か所で住民説明会を開催

町では、現在の役場庁舎が老朽化していることに加え、大規模な地震が発生したときに崩壊の危険性があることなどから、役場庁舎の建替えを含む新庁舎等建設事業を進めています。

令和2年1月に改訂した「鞍手町庁舎等建設基本計画」に基づき設計業務を進めてきましたが、令和3年3月に基本設計が完了しました。今後、実施設計業務に移行するにあたり、町民の皆さんにご説明し、幅広くご意見・ご要望等を聴取するため、古月小学校、中央公民館及び総合福祉センターの町内3か所で説明会を開催しました。

説明会では、時間に限りのある中で基本計画や基本設計、今後の町政に対するご意見など、貴重なご意見を多数いただきました。いただいたご意見については、今後、



検討を進めていく中で参考といたします。

説明会の資料は、町ホームページに掲載しているほか、役場、中央公民館、総合福祉センターに配架しています。

みんなの人権、思いを込めて

▶ 剣北小学校3年生が人権の花運動

5月6日、剣北小学校3年生が「人権の花」運動の一環として、ひまわりの種を植えました。

「人権の花」運動は、ひまわりの栽培を通じて、協力することの大切さや、命の大切さを身につけ、やさしさや思いやりの心を育てることを目的としています。

児童たちは、どんどん成長するひまわりのように、思いやりの心を育てていることでしょう。11月ごろには、それぞれの想いとひまわりの種を風船に乗せて、飛ばします。



長年の功績が称えられ

▶ 有田勝美行政相談委員に総務大臣から感謝状

3月31日、町の行政相談委員を14年間努められた有田勝美さんに、その長年の功績が称えられ、総務大臣より感謝状が送られました。

有田さんは「はじめはこんなに長く務まるとは思ってもいなかった。町民の皆さんの支えのおかげです」と感謝を述べていました。

14年間、町民の皆さんからの多くの相談事を解決していただきました。本当にありがとうございました。行政相談は、毎月1度、総合福祉センターで心配ごと相談として行われています。



すくすく日記



お待ちしております

広報「すくすく日記」のコーナーでは、発行月に誕生日を迎える満3歳までのちびっ子を募集しています。7月生まれば、6月10日(木)までに役場政策推進課政策係窓口または下記の方法で申し込んでください。

インターネット申込ができます

「鞍手 すくすく日記 申請」のキーワードでWeb検索すると見つかる『ふくおか電子申請サービス』のページから申込ができます。申込完了後、30分以上経過しても到達通知メールが届かない場合はお問い合わせください。

- 申込ページ <https://www.shinsei.elg-front.jp/fukuoka/uketsuke/dform.do?acs=sukusukunikki>
- 申込・問い合わせ 役場政策推進課政策係 ☎42-2111 (内線384) まで





特認校制度について

● 鞍手町教育委員会

鞍手町教育委員会では、令和4年度より、鞍手町立室木小学校で特認校制度を実施します。

この制度は、自然・歴史・文化などの恵まれた環境を活かして特色ある教育活動を展開する小規模な学校に、通学区域を越えて入学することを認めるもので、鞍手町内であれば、どこからでも通学が可能になります。

詳しくは、室木小学校または教育委員会へお問い合わせください。

また、学校を見学したい場合は、室木小学校へ直接、お問い合わせください。

● 対象児童 令和4年度に、新1・2年生になる児童で、保護者の責任と負担において通学し、卒業まで通学の意志があること等

● 募集人数 若干名

● 問い合わせ 室木小学校 ☎ 42局 0146番または、教育委員会 ☎ 42局 7202番まで

室木小学校について

▼ 学校や地域について 鞍手町の南部に位置し、自然環境に恵まれた地域にある全校児童33名（複式学級3学級）の小規模校です。学校教育目標は、「主体的に自己実現にたちむかう子どもの育成」です。

▼ 聴き合いつなぎ合同授業 1学級（複式学級）の人数は、8〜13人です。「主体的な学び」「聴き合い・学び合い」をテーマとして研究を進めています。学習指導要領が改訂され、「主体的な学び」が、改訂の大きな柱となりましたが、室木小学校

では、以前から「主体的な学び」にこだわっており、子どもたちのつぶやきや発言を大切に授業づくりをめざしています。

▼ 特色ある教育活動

● 朝ラン・体力向上 火曜日と金曜日の登校後に全校児童が5分間運動場を走りまわります。また、水曜日の中休みに、1年生から6年生までの縦割り班で大縄跳びなど、体力向上をめざした活動を行っています。

● 自問清掃 清掃は、自分の心を磨く時間と考えます。黙って掃除を行い、がまん玉（強い心）、見つけ玉（発見する心）、親切玉（親切な心）を磨きます。

● すもう集会 別名「つばめ場所」という名前で20数年前から行われている行事です。1〜3年生が、4つの部屋をつくり、初日から千秋楽までの4日間、熱戦が行われます。

● チャンゴ・六峰太鼓の演奏 3・4年生は、総合的な学習の時間を使って、コリア文化を学びます。朝鮮・韓国の民族楽器「チャンゴ」の演奏に取り組んでいます。5・6年生は、太鼓の練習に励んでいます。練習の成果を、運動会や地元の神社の春と秋の大祭で披露しています。

● むろき駅伝 毎年、11月にマラソンではなく「駅伝」を行っています。この活動は、縦割り班活動をいかに、1本のたすきを1年生から6年生までつなぐことを通して仲間意識を育てています。



広報ぎやらりー

すてきな作品をお待ちしています

ねんど細工や絵、書、紙細工、陶芸、俳句、短歌など自慢の一品は、ありませんか。「広報ぎやらりー」では、紙面を彩るあなたの作品をお待ちしています。作品についての100字以内の感想もお願いします。役場政策推進課 ☎ 42局 2111番まで、ご連絡ください。

手編み教室

奈木野ツヤ子さん

かぎ針で藤の花をイメージして編みました。とてもお気に入りのベストです。



粘土

森 恵津子さん
(新北)



石粉粘土で、バラの花かごを作成しました。着色は、アクリル絵の具です。(縦 22 cm、横 35 cm)